



まとめ

2023年7月より沖縄県内にて SCID に対する拡大新生児マスキリーニング検査が開始された。同検査の導入により SCID の早期診断が可能となり、重症感染症発症前や弱毒生ワクチン接種（BCG、ロタウイルスワクチン）前に早期移植を行うことで、予後の改善が期待できる。



文献

1. 金兼弘和, 今井耕輔, 森尾友宏: 重症複合免疫不全症～その発見から今後の展望～, 日本臨床免疫学会誌. 2017; 40(3): 145-54.
2. Kwan A, Bonagura VR. Newborn screening for severe combined immunodeficiency in 11 screening programs in the United States. JAMA. 2014 Aug 20;312(7):729-38.
3. Tada K, Fukuda T et.al. Stenotrophomonas maltophilia infection in hematopoietic SCT recipients: high mortality due to pulmonary hemorrhage. Bone Marrow Transplant. 2013 Jan;48(1):74-9.
4. Miyamoto S, Morio T et.al. Hematopoietic Cell Transplantation for Severe Combined Immunodeficiency Patients: a Japanese Retrospective Study. J Clin Immunol. 2021 Nov;41(8):1865-77.
5. Wakamatsu M, Kojima D, Muramatsu H, Okuno Y, Kataoka S, Nakamura F, Sakai Y, Tsuge I, Ito T, Ueda K, Saito A, Morihana E, Ito Y, Ohashi N, Tanaka M, Tanaka T, Kojima S, Nakajima Y, Ito T, Takahashi Y. TREC/KREC Newborn Screening followed by Next-Generation Sequencing for Severe Combined Immunodeficiency in Japan. J Clin Immunol. 2022 Nov;42(8):1696-1707.
6. Piątoś B, Bernatowska E. et.al. B cell subsets in healthy children: reference values for evaluation of B cell maturation process in peripheral blood. Cytometry B Clin Cytom. 2010 Nov;78(6):372-81.

お知らせ

文書映像データ管理システムについて（ご案内）

さて、沖縄県医師会では、会員へ各種通知、事業案内、講演会映像等の配信を行う「文書映像データ管理システム」事業を平成 23 年 4 月から開始しております。

また、各種通知等につきましては、希望する会員へ郵送等に併せてメール配信を行っております。

なお、「文書映像データ管理システム」（下記 URL 参照）をご利用いただくにはアカウントとパスワードが必要となっており、また、メール配信を希望する場合は、当システムからお申し込みいただくことにしております。

アカウント・パスワードのご照会並びにご不明な点につきましては、沖縄県医師会事務局（TEL098-888-0087 担当：宮城・國吉）までお電話いただくか、氏名、医療機関名を明記の上 omajimusyo@okinawa.med.or.jp までお問い合わせ下さいませようお願いします。

○「文書映像データ管理システム」

URL : <https://www.documents.okinawa.med.or.jp/Dshare/header.do?action=login>

※ 当システムは、沖縄県医師会ホームページからもアクセスいただけます。

